

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念がどれだけ反映されているのか再確認する必要がある。	スタッフによって理念の理解の仕方が異なるよう確認を行い理念に基づいたケアを考える。	理念についての話し合いの場を設け再確認する。日々の業務の中ケアの検討の際は理念(原本9に返った視点を持てるよう取り組む。	6ヶ月
2	3	各種研修への参加を行っているが、更なる取り組みをしたい。	研修や勉強会に積極的に参加する。	外部・内部の研修に参加し、介護技術や知識の習得に繋げる。事例検討発表の取り組みを検討する。	6ヶ月
3			看取りについて、前向きに取り組む。	看取りの研修への参加や学ぶ機会を設ける。	12ヶ月
4			避難訓練の種類・回数を増やす。	万が一に備えた訓練を、スタッフ全員が体験できるように企画する。	12ヶ月
5	4	事業所への理解や家族や地域との連携をふかめる為、事業所としての働きかけや、環境作りを力をつけたい。	役立つ情報を地域へ発信する。	広報誌の活用。行事への招待や運営推進会議での興味を持てる議題の取り入れを行う。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。